

京都大学大学院工学研究科

技術部報告集

(第19集)



令和4年6月

1

工学研究技術部
組織

2

工学研究技術部
研修

3

技術発表

3.1 令和3年度核融合科学研究所技術研究会

発表

題 目：音響ビリアル係数から密度ビリアル係数を求める公式

所属・氏名：共通支援グループ 多田 康平

題 目：ヘリウム回収ガスバッグ鉄枠損壊の原因と今後の安全対策

所属・氏名：共通支援グループ 西崎 修司

共通支援グループ 多田 康平

4

桂ものづくり工房

5

會議記錄

編集後記

令和 3 年度は新型コロナウイルスの影響が継続しているものの、関係する大勢の皆様の不断の努力によりオンラインも併用しながら十分な感染対策をとった上での対面による講義・実習と研究活動が実施され、教育研究環境は以前の水準に戻ってきたように思います。

技術部の活動においてもオンラインによる会議や研修が当たり前のようになり、以前よりも効率的に業務を遂行できる面も感じられます。一方で、対面での交流が困難な状況で技術職員間のつながりの希薄化も感じられ、コロナ禍終息が待ち遠しいところです。

京都大学大学院工学研究科「技術部報告集（第 19 集）」を発刊するに当たり、技術発表や提供サービスなどの記事を執筆していただきました技術職員をはじめ、技術部運営に尽力していただきました方々、ご指導いただいております技術部運営委員会の先生方、また事務職員の皆様のご協力に広報・編集委員一同厚く御礼申し上げます。

この報告集をご高覧いただき技術部へのご助言や一層のご支援を賜ることができれば幸いです。

令和 4 年 6 月

令和3年度 工学研究技術部 広報・編集委員会

委員長 山岡 荘

副委員長 奥中 敬浩

委員 平野 裕一 石川 航佑 鹿住 健司 加藤 和成

令和4年度 工学研究技術部 広報・編集委員会

委員長 塩田 憲司

副委員長 鹿住 健司

委員 野村 昌弘 佐藤 佑樹 加藤 和成 宮嶋 直樹

技術部報告集発行履歴

第1集	(1994年3月発行)	1988(S63)年度～1993(H05)年度分活動報告
第2集	(1998年3月発行)	1994(H06)年度～1997(H09)年度分活動報告
第3集	(2002年8月発行)	1998(H10)年度～2002(H14)年度分活動報告
第4集	(2007年3月発行)	2003(H15)年度～2006(H18)年度分活動報告
第5集	(2008年3月発行)	2007(H19)年度分活動報告
第6集	(2009年3月発行)	2008(H20)年度分活動報告
第7集	(2010年3月発行)	2009(H21)年度分活動報告
第8集	(2011年3月発行)	2010(H22)年度分活動報告
第9集	(2012年5月発行)	2011(H23)年度分活動報告
第10集	(2013年10月発行)	2012(H24)年度分活動報告
第11集	(2014年10月発行)	2013(H25)年度分活動報告
第12集	(2015年5月発行)	2014(H26)年度分活動報告
第13集	(2016年6月発行)	2015(H27)年度分活動報告
第14集	(2017年6月発行)	2016(H28)年度分活動報告
第15集	(2018年6月発行)	2017(H29)年度分活動報告
第16集	(2019年6月発行)	2018(H30)年度分活動報告
第17集	(2020年6月発行)	2019(R1)年度分活動報告
第18集	(2021年6月発行)	2020(R2)年度分活動報告
第19集	(2022年6月発行)	2021(R3)年度分活動報告

京都大学大学院工学研究科技術部報告集（第 19 集）

令和 4 年 6 月

発行：工学研究科技術部 広報・編集委員会

編集：工学研究科技術部 広報・編集委員会

<https://www.tech.t.kyoto-u.ac.jp/ja>

本報告集の無断転載を禁じます。